



例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 鍋島 勝雄
- 幹事 中村 良平
- 会報委員長 粟原 藤義



「和太鼓と手筒花火 2010」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

今日は 8 月 6 日、65 年前広島に原爆が投下された記念日です。午前 8 時 15 分投下され地上 580M の上空で炸裂し灼熱中心温度摂氏 100 万度を超え、直径



280M の大きさとなり地表面温度は 3,000~4,000 度となり周囲の空気が膨張し超高压の爆風となり大量破壊、かつ無差別の殺りつが瞬時に起こり放射線による障害を発生させました。

原子爆弾はウラン型でウラニウム 235 が使われ(約 4.5 トン)、TNT 火薬 15 キロトンに相当する破壊力を持っていて約 26 万人の命を奪いました。又 8 月 9 日長崎に投下された原爆はプルトニウム型で(約 4.5 トン)だが、TNT 火薬 21 キロトンで破壊力は広島に比べ大きな破壊力があり約 7 万人の命を奪いました。

火薬屋から見ますと、被害状況として地形が関係していると思います。広島は平野で長崎は山に囲まれており、破壊量は長崎の方が大きいにも拘らず、広島の方が被害は大きく成っています。

私の経験から昭和 48 年広島県呉市江田島の火薬工場爆破事件の 2 週間後に視察に行った際、土手に囲まれた工場内は何も残っていませんでしたが、土手の外は無傷で残っていました。しかし、島から 3 キロ離れた障害物が少ない、対岸の呉市の海岸端に面した住宅地域のガラス窓等に甚大な被害が発生していました。その時の火薬量は 20 キロトンでしたがそれでも大きな被害が出ましたので原子爆弾の破壊力は並大抵のものでは無いことを理解していただけたと思います。

原子力は、小型で質量は大きく得られる特徴を持っています。化石燃料等が減っている現状を考慮する上で否応無しに開発されていきますが、人を破壊する原子爆弾は許されるはずがありま

せん。今日の記念日を後世に伝え、原子爆弾を失くす事を世界に訴える記念日を大切にしましょう。

<幹事報告>

◎濃飛分区ガバナー補佐、IM 実行委員長より



・濃飛分区 I.M.開催のご案内

- 日時 10月2日(土)
- 会場 高山グリーンホテル
高山市西之一色町2-180 TEL 0577-33-5500
- 時間 登録受付 10:00~
点鐘 10:30
講演 11:00
杉原厚吉氏「世界錯覚コンテスト優勝までの道」
終了 12:30
懇親会 12:45
終了 15:00

◎高山中央ロータリークラブより

・高山 3 RC 合同ガバナー公式訪問について

- 日時 9月13日(土) 12:30~13:30
- 会場 ひだホテルプラザ 吉祥の間

◎高山市フットボール選手会・高山市体育指導委員会より

・第 54 回高山西 RC 杯争奪 高山市フットボール大会のお礼

<受贈誌>

岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だより No42)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	36名	3名	39名	45名	86.67%
本日	36名	—	36名	45名	80.00%

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

<今月のお祝い>

◎会員誕生日

脇本 敏雄

8. 7



垣内 秀文

8. 27

◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

村瀬 勝彦 公 子さん 8. 10

古橋 直彦 直 子さん 8. 16

小田 博司 芳 子さん 8. 26

山下 明 淑 子さん 8. 28

◎結婚記念日

寺田 一夫 H7. 8. 23

◎出席表彰

井辺 一章

12年



◎在籍周年記念表彰

なし

◎3ヶ月表彰

- ・伊藤 松寿 ・井辺 一章 ・蜘蛛手 康介 ・鴻野 幸康
- ・小林 勝一 ・田近 毅 ・田中 武 ・田中 正躬
- ・中村 良平 ・米澤 久二

<本日のプログラム>

会員増強・

職業分類・

選考委員会

委員長 村瀬 勝彦

8月は、「会員増強及び拡大月間」と定められています。そこで、早速の担当例会となりました。



先日開催された、地区の会員増強研修セミナーに於いて地区委員長より「拡大増強月間中の講師派遣はしません。各クラブ委員長が責任をもって担当するように」と言われ今日に至っています。

増強の実績に乏しい私の話では説得力に欠けますので、過去に何人もの新会員を推薦～入会へと導いた実績のある三人の方に、増強に対するお考えを聞かせていただくようお願いしてあります。

脇本さん、阪下さん、堀川さん、よろしくお願い致します。

脇本 敏雄

現在迄に 12～3 名の新会員に入会してもらい、そのうち 2～3 名の退会者がありますので、実質 10 名位の貢献で、多い方かなとは思っています。

増強に対する私見ですが、まずは自分にとって楽しい環境のなかでロータリー活動をしたい、そのために気の合う仲間を増やすことを念頭におきました。

退会防止に関しましては、私の入会と同時期に義父が退会しましたが、そのとき、年配の会員との交流を大事にするよう父に言われました。例会の席も固定せずに、いろんな年代の方との交流をはかることも大切かなと感じます。

最後に、一業種一人の枠が撤廃されたいま、逆に同業種から一人の推薦を心掛けたら、会員増強につながると思います。



例会報告

阪下 六代

会の勧誘には、一年間と言わず、長い付き合いのなかで熱心に勧誘し続けることが必要です。還暦も過ぎると、以前と違って新会員の方々との年代のギャップを痛切に感じるので、新会員の年代に近い、40代～50代前半の会員の皆様に是非とも会員増強に頑張っていただきたいと考えています。



量か質かと言われることがありますが、質とは入会してから
の素質だと思います。素質ありと思われたら、どんどん推薦勧誘をしていただきたくお願いいたします。



堀川 和士

私の座右の銘は「唯心所現」です。常に思い描く事により、思い描いた事は必ず達成される意味です。事業や趣味についても、そうやって達成してきたつもりでいます。高山西ロータリークラブに籍を置かせて頂いてからは、仲間を探すことを

常に心においてまいりました。理由は居心地良くする為、色々な考えがあつての事です。

結果は散々たるもので、森本さんは半年ほどで去って行きました。深い理由は聞いておりません。どうやって会員増強を進めて良いのか、霧の中へ迷い込んだ気持ちでいます。

そこで会員増強について考える機会を、村瀬委員長に与えられ自分なりに取り組みました。もともと会員増強と略してありますが、増強の「増」と「強」はまったく違う事柄なので分けて考えることから始めて、その具体例を2610地区で協議されたことや私の思いを方法として列記してみました。

「増」方法の例-----

1. 職業分類の未充填の業種をあげてターゲットとし定期的に全会員が活動を行う。
2. 地域内の入会候補者をリストアップし、数人のチームで、入会候補者を訪問する。
3. 例会ゲストに招いたり公開例会も視野に入れ、気軽に入会候補者を招く。
4. 例会や行事の中で会長・幹事が常に会員増強を言葉にして拡大の流れや雰囲気クラブ全体に作る。
5. 女性会員入会を考慮し、なにかの特典なども考慮する。
6. 拡大のためには負担金のハードルを下げることも視野に入れ、会費の減額、又、入会金の免除や廃止も 前向きに検討してみる。
7. 無償の奉仕はクラブとして当然のことだが、会員同士だけに与えられるステイタスを明確にしたり、入会する具体的メリット検討にも風穴をあける。

「強」方法の例-----

1. 新会員へ情報提供、教育 会長経験者が講師となりオリエンテーションを行う。
2. 新入会員は親睦、会報委員会などに所属する。
3. 新入会員席は推薦者や同年代の隣席に設ける。
4. 例会では全会員と握手するようセレモニーする。
5. 早い機会卓話をし、ロータリアンとしての自覚を高める。
6. 事業の関係などで止む無く退会されても、再入会を前提とした前向きな退会として認め、慰労会などを設けたりして復帰しやすいようにする。
7. 入会認定書の授与式を重々しく且つ入会宣誓などのコントラクトをしていただく事で退会を安易に考えないよう入会のセレモニーも高品位に変える。
8. 家族参加のイベントや事業を増やし家族同士の交流を深まることで、絆が深まり退会防止に繋がる。
9. メディアアップを図りロータリーステイタスを高め、入りたい、辞めたくない組織を目指す。

例会報告

<ニコニコボックス>

●鍋島 勝雄さん

昨日、孫を連れて軽井沢から横川の交通博物館へ行ってきました。一日楽しんできました。また、先日の日曜日、読売新聞主催の少年野球教室に出席させていただき、プロの厳しさを見せてもらいました。小林さん、田近さんご苦労様でした。

●中村 良平さん

- ・本日のプログラム、村瀬会員増強・職業分類・選考委員長 よろしくお祈りします。
- ・昨日から次男夫婦が帰郷中です。今晩は家族全員ゆかたで食事に行きます。楽しみです。

●会員増強委員長 村瀬 勝彦さん

本日の例会は、会員増強委員会の担当例会です。よろしくお願いいたします。

●阪下 六代さん

会員増強は皆の願い。他人事ではありません。村瀬委員長任せではなく、皆さん頑張りましょう。

●脇本 敏雄さん

昨日8月7日は飛騨地方の七夕祭りであると同時に私の誕生日です。こんな暑い時期に産んでくれた母に感謝感謝です。

●垣内 秀文さん

本日は誕生日のお祝いをしていただけるそうでありありがとうございます。先日久しぶりに大学生の娘が夏休みで帰ってきました。一人暮らしでさぞかし苦労していると思いきや、丸々と大きくなっていました。なにやらコンビニのバイトで廃棄が結構出るようで、もったいないから残せないようです。ますます育っていく娘にしばらく振り回されそうです。

●田近 毅さん

小林君の計らいで、8月1日読売巨人軍さわやか野球教室が高山市少年野球チームの中学2年生120名の参加にて行われ、盛会でした。元プロ野球選手の川口、広沢、原の講師に一生懸命素直にコーチを受けているのに感動しました。少しお手伝いしたのでニコニコへ。こばちゃんご苦労さんでした。

●内田 幸洋さん

暑い暑い夏がこのままずっと続いて欲しい。

●古橋 直彦さん

昨年大変お世話になりました米澤さんがニコニコの指定席にみえましたのでニコニコへ。

●米澤 久二さん

私のパソコンがスイッチを入れても動かなくなりました。テレビ用にとっていた予算がなくなるとパニックになってしまいましたが、日頃の心がけのおかげか救世主が現れ直してくれました。おかげでテレビを買うことが出来ました。

●三浦 弘行さん

先日妻と二人で3泊4日で北海道旅行に行ってきました。激暑の高山と違って気候はさわやかで最高でした。タラバヤズワイ、毛ガニ、イクラやウニ…おいしかったです。お土産に夕張メロンやイクラ等を買って、自宅に日時を指定して宅配を頼みましたが、当日商品は届きません。業者に怒って連絡したら、冷蔵庫に入れたまま発送を忘れたのが原因で2日遅れで自宅に届きました。中を開けると商品と支払った分の現金が入っていました。ラッキー?! 儲かったのでニコニコへ。

●井辺 一章さん

8/7,8 亀山市文化会館で開かれる第33回インターアクト年次大会に欠席で大変申し訳ございません。参加していただく皆さんよろしくお願いいたします。